



# Tablet admin



## Android Management Tools

### for Windows

# 取扱説明書

Ver.1.00

このたびは、タブレット・アドミンforキッティングをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
ご不明な点などがありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ先	東信電気株式会社 タブレット・アドミン担当 <a href="mailto:newdevpj@toshin-et.co.jp">newdevpj@toshin-et.co.jp</a>
---------	---

### キットイング実施時のデータ残留について

Tabletadmin for Kittingでキットイングを実施する際、**USBデバックモードをONにする必要がある為**キットイング完了時に開発者オプションが表示された状態となります。またデバイスによって一部の設定ファイルがデバイス内に残る場合がございます。詳細はお問合せください。

### Android OSバージョンについて

AndroidデバイスのOSバージョンがAndroid6.0以上の場合、**USBHUBに接続するごとに、充電モードに切り替わる為、MTPモード（通信モード）への切替が必要になります。**詳細はお問合せください。

## 略称について

本書では、それぞれの社名・製品について、以下のように略称で記載しています。

- 本製品：Tabletadmin for Kitting（タブレット・アドミンforキットイング）
- 弊社：東信電気株式会社
- Windows:Microsoft Windows
- Macintosh:Apple Macintosh
- デバイス：USB接続できるタブレット/スマートフォン/その他のAndroid OS搭載機器

## 商標について

本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標あるいは商標です。

- 記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 内容および本体などの外観仕様は、予告なく変更することがあります。
- 本製品の故障または使用により発生した直接/間接的損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込や使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
- 保証及び保守対応は本製品に限ります。あらかじめご了承ください。

# 目次

## はじめに

- 1. Tabletadmin for Kittingの機能について P4
- 2. ソフトウェア使用許諾契約書 P7
- 3. ご使用上の注意 P8

## インストールの前に

- 4. 動作環境の確認をします P9
- 5. Windows/Androidの設定確認 P11

## インストールする

- 6. インストールの方法 P13
- 7. アンインストールの方法 P15

## ユーザー権限について

- 8. ユーザーの種類 P16

## 基本的な使い方

- 9. マネジメント画面の構成 P17
- 10. 設定画面の構成 P18
- 11. 充電状況をチェックする P19
- 12. デバイスの表示方法を変える P20
- 13. デバイス一覧表示の並び順を変える P22

## マスターファイル作成

- 14. デバイスのキッティング設定 P23
- 15. アプリケーションファイルの設定 P26
- 16. シェルファイルの設定 P27
- 17. 電話帳作成とファイルの設定 P28

## キッティング実行

- 18. 接続デバイスにキッティングを行う P29

## 結果の出力

- 19. キッティング結果の出力 P32

## Tabletadmin PRO継承機能

- 20. 登録デバイスの管理 P33
- 21. データの同期設定 P34

## その他設定

- 22. ライセンスの登録 P35
- 23. 登録情報の管理 P37
- 24. エラーログ P40
- 25. お困りのときは？ P41

## 1

はじめに

## Tabletadmin for Kittingのおもな機能について

『タブレット・アドミンforキッティング』は、Androidデバイスを大量に導入する際に必要な端末の設定（キッティング）を一括で行うことにより、煩雑になりがちな設定作業を短時間で確実に行うことができるWindows用ソフトウェアです。

## 機能1

USB接続で最大40台の  
Androidデバイスの  
接続状況を確認したい

## 機能2

キッティングするための  
マスターファイルを  
作りたい

## 機能2

キッティングするための  
電話帳やスクリプト  
ファイルを作りたい

## 機能3

Androidデバイスを  
複数台接続して  
一括でキッティング  
を行いたい

## 機能4

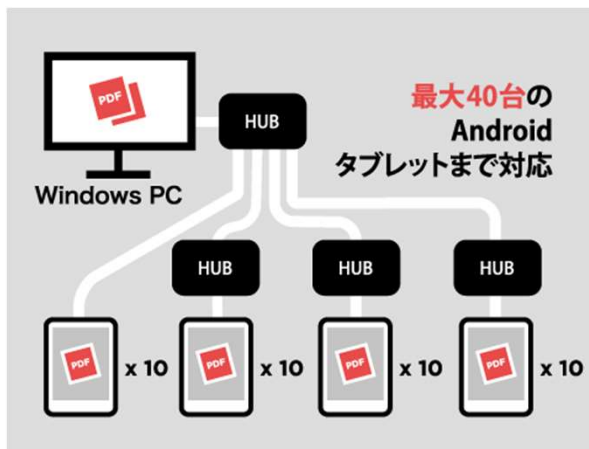
キッティングの  
結果を出力したい

## 機能5

接続された  
Androidデバイスに  
ファイルを入れたい

機能1

USB接続で最大40台のAndroidデバイスの接続状況を確認したい



管理用のWindowsパソコンと、USBHUBを経由して、Androidデバイスを10台(4ライセンスで最大40台)接続することで、データ通信を可能にすることができます。

マネジメント画面で、各接続デバイスの接続状況や充電レベルを確認することができます。

詳しくは  
→P17

機能2

キittingするためのマスターファイルを作りたい



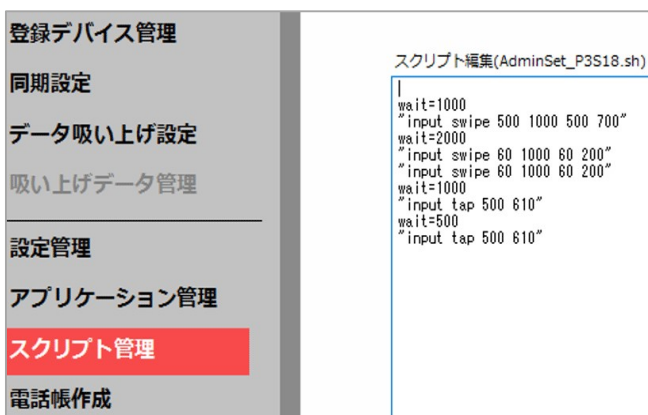
Androidデバイスに一括キittingするためのマスターファイルは、設定管理画面で順番に作成していきます。

設定のあり・なしを選択して必要な項目のみ設定して保存することでデバイスごと、お客様ごとにマスターファイルの設定が可能です。

詳しくは  
→P23

機能3

キittingするための電話帳やスクリプトファイルを作りたい



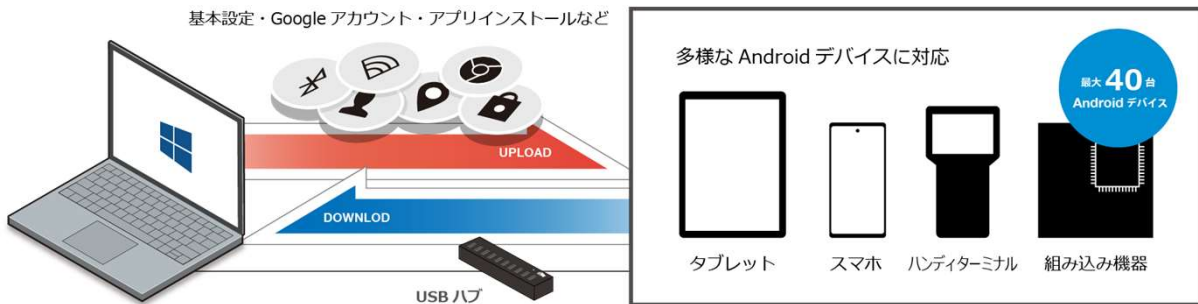
お客様ごとに異なる電話帳の作成や、デバイスごとに必要なタップやフリックをスクリプト編集できます。

これまで販売元にカスタマイズを依頼しなければならなかった部分を自分で作成・変更できます。

詳しくは  
→P27

機能4

Androidデバイスを複数台接続して一括でキッティングしたい

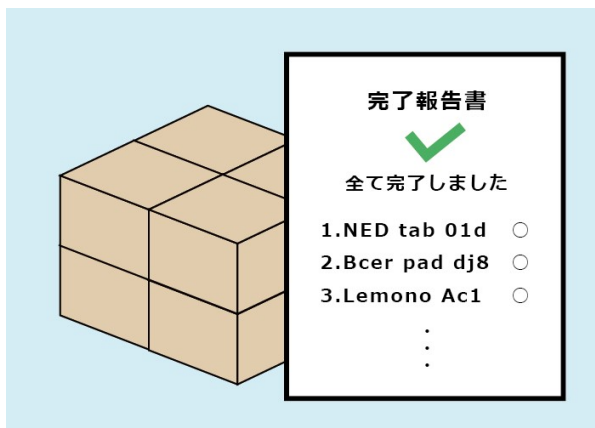


キッティングしたいデバイスのマスターファイルを作成し、接続したデバイスに一括でキッティングを行います。機種の変更もマスターファイルを入れ替えるだけですぐにキッティングがスタートできます。

詳しくは  
→P29

機能5

キッティングの結果を出力したい



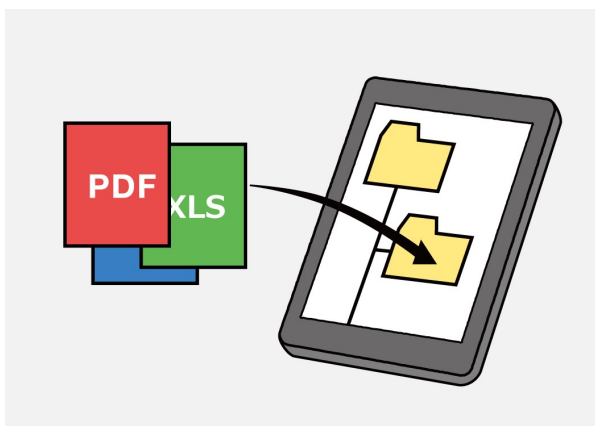
Androidキッティングの設定項目と結果をCSVファイルで出力できるため、お客さまへの報告資料や内部の管理資料として活用できます。

いつどのデバイスに対してどのような設定をしたかが記録に残るため、社内での管理にも有効です。

詳しくは  
→P32

機能6

接続されたAndroidデバイスにPCからファイルを入りたい



本製品はキッティングの機能だけでなく、PRO版の機能も使用可能です。データの一括送信やデバイスからのデータ吸い上げ機能も使用できます。

詳しくは  
→P33

# 2

はじめに

## ソフトウェア使用許諾契約書

東信電気株式会社（以下、東信電気）と本製品のご使用者（以下、お客様）は、本契約書とともにご提供するソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）について次の通り合意します。

### 第1条（使用権）

お客様は1台のコンピュータにおいてのみ本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。

### 第2条（譲渡、貸与等の禁止）

- お客様は東信電気の書面による事前の承認なしに、第1条に規定する本ソフトウェアの使用権を、譲渡（売買、贈与、交換）または貸与等の方法で第三者に提供することはできません。
- お客様は本製品のレンタル、擬似レンタル行為、中古品取引を行うことはできません。

### 第3条（期間）

- 本契約はお客様が本ソフトウェアを使用したときから効力を生ずるものとします。
- お客様は、東信電気から提供された本ソフトウェア、説明書を含む東信電気からの提供物およびその複製物をすべて破棄し、その旨を証明する文書を東信電気に送付することにより、本契約を終了させることができるものとします。

### 第4条（バージョンアップ）

- 東信電気はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
- 東信電気は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア（以下「新バージョン」という）をお客様に対して有償または無償で提供することができます。
- バージョンアップキットの提供を受けたお客様は、本ソフトウェアの使用権その他の権利を失い、新バージョンについて新しい契約による権利を取得するものとします。

### 第5条（免責）

- 東信電気は本ソフトウェアの使用により生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。大切なファイルは必ずバックアップをおとり下さい。この免責規定は、お客様が本ソフトウェア製品をアンインストール（削除）された場合でも適用されます。また、本ソフトウェア製品及び本サービスの内容について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる保証も行わないものとします。
- 本ソフトウェア製品のダウンロード、インストールおよび本サービスの利用は利用者が自己の責任および費用で行うものとし、東信電気はその完全性や正確性等につき、いかなる保証も行わないものとします。
- 利用者は、本ソフトウェア製品を本利用規約に従い、自己の判断と責任で利用するものとします。

4. 本ソフトウェア製品及び本サービスを提供する機器の故障、トラブル、停電、通信回線の異常ならびにシステム障害等の不可抗力により利用者情報その他利用者に関するデータが消失等することがあります。東信電気に故意または重大な過失がある場合を除いて、かかる事態の発生により利用者情報その他利用者に関するデータが消失、紛失、遅延等した場合、これにより発生した損害につき一切責任を負わないものとしします。

5. 東信電気は、転送ファイルがコンピュータ・ウイルスに感染していないことを保証しません。また万一、転送ファイルがコンピュータ・ウイルスに感染していた場合、それによって発生した損失や損害に対して東信電気は一切責任を負いません。

6. 本製品をご利用いただく際、USBデバックモードを許可に設定する場合があります。これによるPC及びデバイスの情報漏えいに関し東信電気は一切責任を負わないものとしします。

### 第6条（サポート期間）

- 本製品の販売・配布終了から1年経過した後は本ソフトウェアに関する東信電気のサポートは終了するものとします。
- 新バージョンが販売・配布された場合、本ソフトウェアは特別な理由により継続される場合を除き販売・配布終了となります。本ソフトウェアに関するサポートも同様に販売・配布終了から1年経過した後に終了するものとします。
- 前2項の規定にかかわらず、サポート終了後も東信電気の指定した受付期間内に限り、お客様は第4条のバージョンアップのサービスを受けることができるものとします。

### 第7条（本ソフトウェアの変更等の禁止）

お客様は、いかなる理由があっても本ソフトウェアの変更、改作、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他を行うことはできません。

### 第8条（著作権）

本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は東信電気に帰属します。本ソフトウェアは、日本の著作権法又はその他関連して適用される法律等によって保護されています。お客様は本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。

### 第9条（その他）

お客様は、いかなる方法および目的によっても、本ソフトウェアおよびその複製物を日本国外に輸出することはできません。

### 第10条（使用許諾契約書）

本書の内容は、東信電気によってお客様に通知をすることなく変更されることがあります。

### 第11条（管轄裁判所）

お客様及び東信電気は本契約に関連して発生した紛争については、東信電気の本店を管轄する裁判所を第一審の管轄裁判所とすることに合意します。

以上

# 3

## はじめに ご使用上の注意

### 注意

本製品はWindowsパソコン用のソフトです。その他のOS搭載パソコンにはご使用になれません。

本製品は、ご使用いただくAndroidデバイスや、管理用のWindowsパソコンすべての動作を保障するものではありません。スペック、OSバージョンにより正しく動作しないものがございます。ライセンスご購入前に、ご使用予定のAndroidデバイスや管理用のWindowsパソコンについてご相談いただくか、無料試用版ソフトで動作確認を行っていただくことをおすすめいたします。

### 注意

Tabletadmin for Kittingでキッティングを実施する際、USBデバックモードをONにする必要がある為、キッティング完了時に開発者オプションが表示された状態となります。またデバイスによって一部の設定ファイルがデバイス内に残る場合がございます。

AndroidデバイスをUSBHUBに接続しなおした際は、設定にかかわらず充電モードに切り替わる為、MTPモード（通信モード）への切替が必要になる場合があります。

Androidデバイスによって設定が反映できない場合がございます。キッティング実行の際は、実際の端末で設定結果をご確認いただいた上でご使用ください。

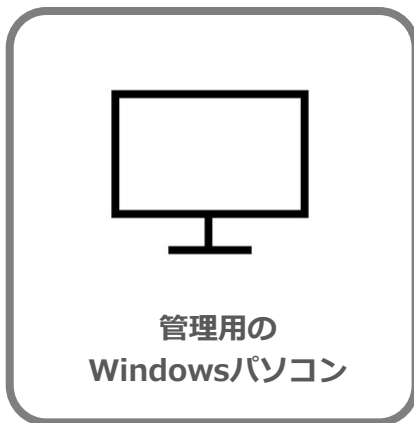


4

インストールの前に  
動作環境の確認をします

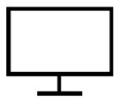
『タブレット・アドミンforキッティング』を利用するには、管理用のWindowsパソコンとデータを同期させたいAndroidデバイス、そしてAndroidデバイスを複数台接続する場合には、USB-HUBの3つの機器が必要となります。

『タブレット・アドミンforキッティング』を動かすのに  
必要な3つの機器



所有もしくは購入予定のWindowsパソコン及びAndroidデバイスが、条件を満たすかどうか最初にご確認ください。

ここでは、管理用のWindowsパソコン及びAndroidデバイスの動作環境の必要条件をご説明します。



## 管理用のWindows パソコンの 必要環境条件

OS	Windows 10
CPU	Core i5以降のCPU ※intel Haswell以降のCPU搭載モデルでは、一度に認識可能なUSB機器の数に制限がある場合がございます。
メモリ	4GB以上
画面解像度	1280×768ドット以上
HDD	最低1GB以上の空き容量
USBポート	充電/同期デバイス用ポート： USB Aコネクタメス (USB2.0※) ※USB 3.0ポートでは、一度に認識可能なUSB機器の数に制限がある場合がございます。 ※USB1.1でも動作はいたしますが転送速度が遅くなる場合がございます。 ※接続には別途USB-HUBが必要になります。
その他	.NET Framework4.0 SQL Server Compact 3.5 sp2 (ソフトインストール時に自動的にインストールします。) ※AndroidをPC接続するのに必要な『Androidドライバ』を事前にPCにインストールしてください。



## 接続するAndroid デバイスの 必要環境条件

OS	Android6.0以上  すべてのAndroidデバイスを動作保障するものではありません。HP掲載の検証済動作環境以外のデバイスをお使いの場合は、事前に担当者にご確認ください。
接続台数	1ライセンス：10台 同時利用は4ライセンス購入で最大40台 ※キittingの際、接続台数が多いと効率が落ちることがあります。
通信 インターフェース	USB接続
その他	USB接続モードを「メディア転送モード (MTP)」に設定 USBデバックモードをONに設定する必要があります。 ※設定内容によっては、設定ファイルがデバイス内に残る場合があります。

### 動作検証環境 について

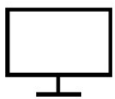
検証済動作環境については、『タブレット・アドミン』のウェブサイト  
<https://www.tabletadmin.com>  
にて情報を更新していますので、サイトへアクセスしてご確認ください。

# 5

インストールの前に

## Windows / Androidの設定確認

『タブレット・アドミンforキッティング』を利用するのに必要な動作環境の確認が終わりましたら、インストールする前に、管理用のWindowsパソコンとAndroidデバイスの設定確認をします。



### 管理用Windows パソコンの設定確認

#### Androidを認識するためのドライバをインストール

マイコンピュータに[ポータブルデバイス]として接続したデバイスが表示されない場合などパソコン上で USB 接続された Android デバイスを認識するために専用のドライバが必要になる場合がございます。

上記の様な現象が発生する場合は、対象となるドライバを下記のリンクより入手してください。

#### Android用 デフォルトUSBドライバ

<http://developer.android.com/intl/ja/sdk/win-usb.html>

#### サードパーティ製 USBドライバへのリンク集

<http://developer.android.com/intl/ja/tools/extras/oem-usb.html#Drivers>



## Android デバイスの 設定確認

**設定は各デバイスごとに行なってください。**

下記設定は各デバイスごとに必要ですので、USB接続時にすべてのデバイスでおこなってください。

### 1:USB接続設定

「USB接続モード」を  
「メディア転送モード(MTP)」にして  
ください。

設定> 接続設定

で、「メディア転送モード」、「MTP」  
もしくは「メディアデバイスモード」に  
してください。



※デバイスにより設定方法はことなりますので、詳しくはお使いのデバイスのマニュアルをご参照ください。

### 2:USBデバッグモードを有効にする

USBデバッグモードは設定画面に表示されて  
おりませんので、下記作業を行ってくだ  
さい。

#### 1)開発者モードを有効にする

設定> 端末情報で、  
「ビルド番号」を7回タップする。

#### 2)USBデバッグを有効にする

設定> 開発者向けオプションで、  
「USBデバッグ」にチェックをいれる。

#### 3)PCに接続したときに表示されるダイア ログでチェックしてOKボタンを押す。

※USB接続時にUSBデバッグONの確認画面  
が表示される場合はONにしてください。



#### 注意事項

USBデバッグモードをONにすると、USB接続時、  
デバイスの情報を入手することが可能になります。  
※開発者向けオプションは、一度表示すると非表示に  
できません。

6

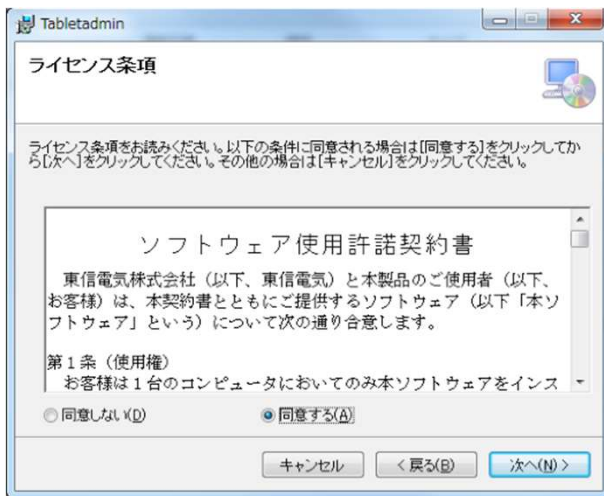
インストールする  
インストールの方法



スタート画面

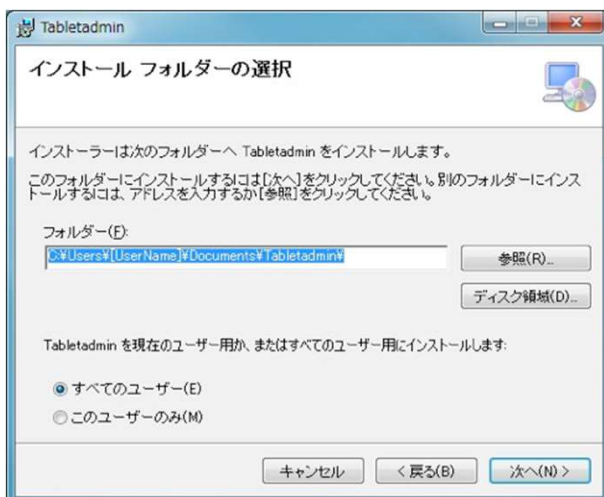
ダウンロードしたファイルを解凍してできたフォルダ内の「setup.exe」をクリックすると左の画面が表示されます。

「次へ」をクリックしてください。




ライセンス条項の同意

ライセンス条項をお読み頂いて、同意される場合は同意にチェックを入れてから、「次へ」をクリックしてください。

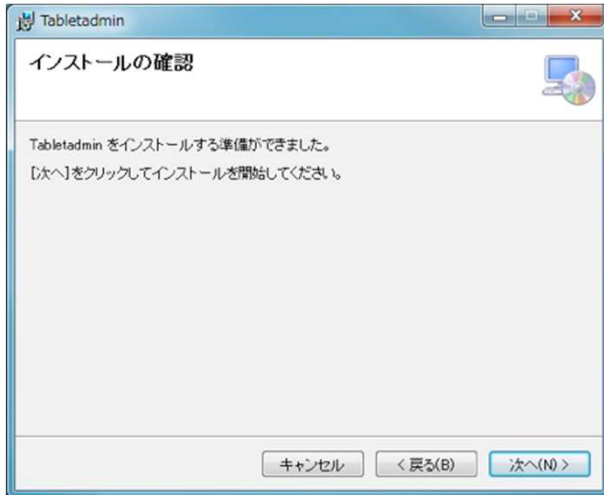


インストールフォルダの選択

『タブレット・アドミンforキッティング』をインストールするフォルダを選択します。変更しない場合は、「次へ」をクリックしてください。

 注意事項

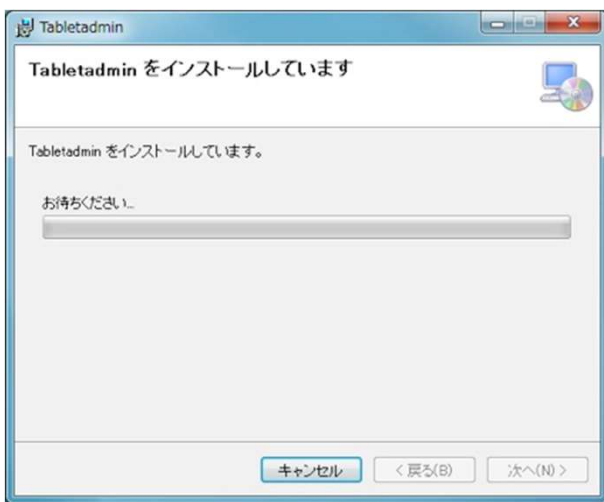
デフォルト指定以外の場所にインストールするとプログラムが正常に動作しない場合があるので注意してください。プログラムファイルへのインストールはしないでください。



### インストールの準備完了

インストールする準備ができました。

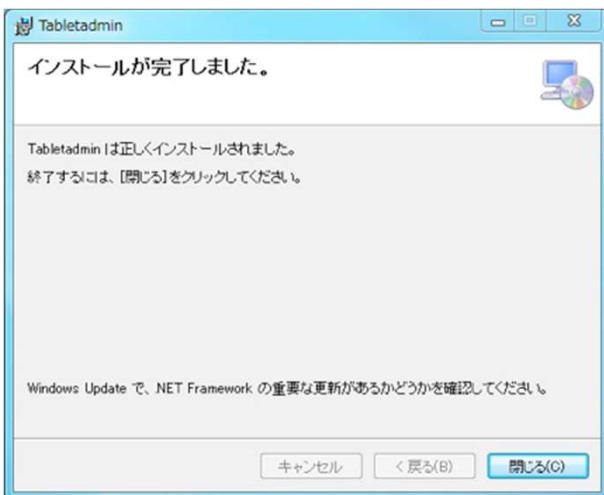
「次へ」をクリックしてください。



### インストール中

インストール中です。

お待ち下さい。



### インストールの完了

インストールが完了しました。

画面を閉じて、インストールを終了してください。



インストールが完了すると  
デスクトップに

『Tabletadmin for Kitting』  
アイコンが作成されます。

#### .NET Framework4, SQL Server Compact 3.5 SP2 のインストールについて

『タブレット・アドミンforキッティング』の動作には、Windows OS の開発元であるMicrosoft社より配布されています「.NET Framework4」並びに「SQL Server Compact 3.5 SP2」のインストールが必要となります。はじめて『Tabletadmin for Kitting』をインストールする際には、本プログラムのインストールに先駆けて上記プログラムのインストールダイアログが表示されインストールを促される場合があります。画面の指示に従いインストールを実行してください。

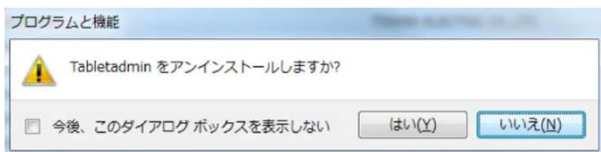
7

インストールする  
アンインストールの方法

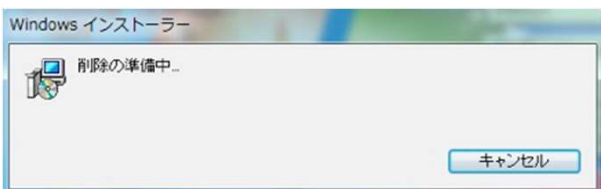
ソフトウェアが不要になった場合は、管理者（Administrator）権限でパソコンにログインしユーティリティを終了させて、次の操作で削除してください。




1 コントロールパネルの「プログラムと機能」で「Tabletadmin for Kitting」を右クリックして、アンインストールを選択します。



2 左の画面が表示されるので、「はい」を選択してください。



3 アンインストールが完了するまでに数分かかります。アンインストールが終了するとデスクトップのアイコンが自動的に削除されます。パソコンを再起動してください。

 注意事項

アンインストールを実行しても、インストール時に作成された『Tabletadmin for Kitting』のフォルダ（デフォルトはドキュメントフォルダ内に作成されます。）は削除されません。フォルダ内には、これまでの設定情報やライセンス情報が保存されており、再インストールした際に設定が引き継がれます。

完全に削除したい場合は、このフォルダも削除してください。

**フォルダを削除してしまうと、ご購入いただきましたライセンス情報も削除されてしまいますのでご注意ください。**

8

ユーザー権限について  
ユーザーの種類

『タブレット・アドミンforキッティング』には、権限の違いによって2種類のユーザーがあります。

Androidデバイスのデータ同期ができる「マネジメント・ユーザー」権限と、Androidデバイスの管理やマネジメントユーザーの管理ができる「管理ユーザー」権限です。キッティング作業については、マネジメント・ユーザー権限で利用可能です。

**マネジメントユーザー**

最大 **5** 名



キッティングデータの送信

充電状況の把握

接続中の有無の把握

データの吸い上げ

**マネジメントユーザーは最大5名まで登録できます。**

**管理ユーザー**

**1** 名



キッティングデータの送信

充電状況の把握

接続中の有無の把握

データの吸い上げ

キッティング設定管理

登録デバイス管理

同期設定

ライセンス管理

ログインユーザー管理

データ吸上げ設定

履歴管理



9

画面説明

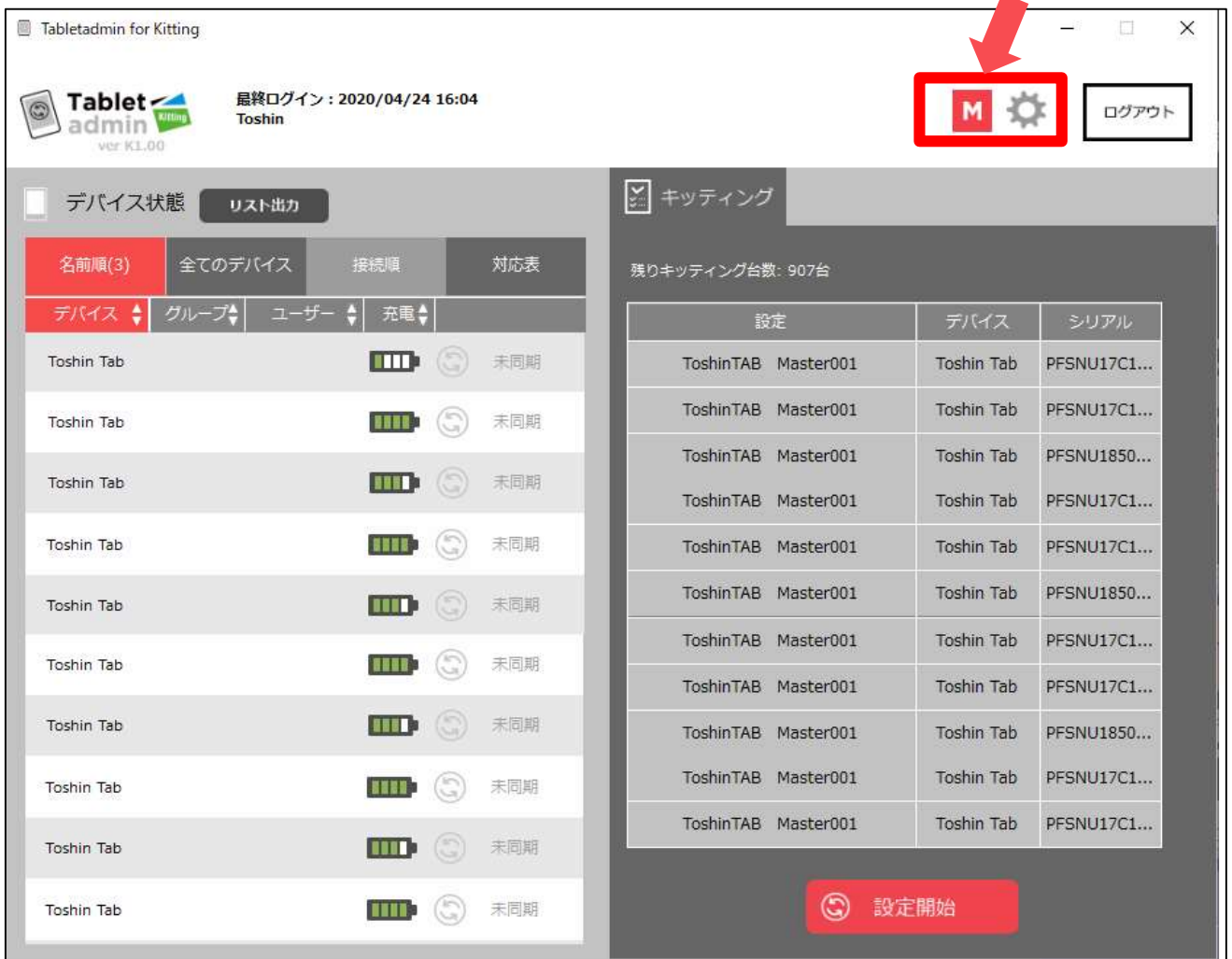
マネジメント画面の構成



ログインすると最初に表示される画面が「マネジメント画面」です。  
ここでは、マネジメント画面の構成についてご説明します。

**マネジメントユーザーはこの画面ですべての機能をご利用いただけます。**

マネジメント画面/設定画面  
切り替えボタン



デバイス一覧表示エリア

接続されたデバイスが表示されるエリアです。  
10台以上の場合にはスクロールして見ることができます。デバイス、充電状況、同期状況などを知ることができます。

詳しくは →P19

キッティング確認エリア

設定ファイルの確認とキッティング進捗が表示されるエリアです。デバイスのシリアルが確認でき、キッティング中の進捗状況を知ることができます。

詳しくは →P29

10

画面説明  
設定画面の構成



設定画面は**管理ユーザーのみ**編集が可能な画面です。  
キッティングのマスターファイル作成やライセンス管理、ログインユーザー管理を行います。



Tabletadmin for Kitting

Tablet admin Kitting ver K1.00

最終ログイン : 2020/05/12 13:38  
Toshin

M [Gear Icon] ログアウト

監視・設定

登録デバイス管理  
同期設定

**設定管理**  
アプリケーション管理  
スクリプト管理  
電話帳作成  
結果出力

ライセンス管理  
登録情報変更  
ログインユーザー管理  
エラーログ

設定管理

設定ファイル一覧 追加登録する

ファイル	リスト	編集	削除
TEST1	出力	編集	削除
TEST2	出力	編集	削除
TEST3	出力	編集	削除
ToshinTAB Master001	出力	編集	削除

↑  
設定管理項目

↑  
設定編集確認エリア

キッティングに必要なマスターファイルを作成や結果の出力を行います。  
すべての設定はこの画面から実施します。

詳しくは →P23

11

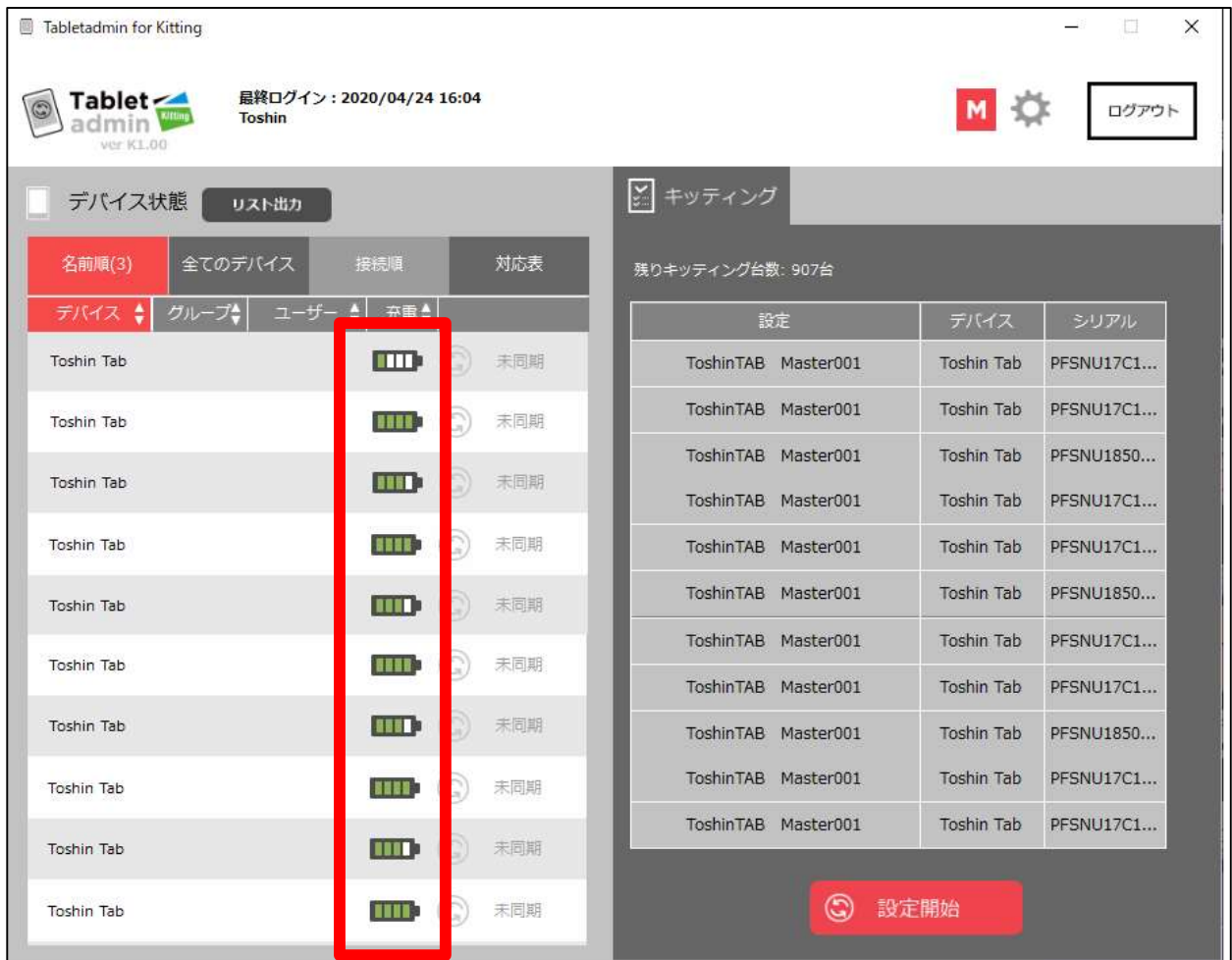
画面説明

充電状況をチェックする



『タブレット・アドミンforキitting』はAndroidデバイス本体を確認しなくても、充電状況をチェックすることができます。充電状況は、「マネジメント画面」の左側の「デバイス一覧表示エリア」に4段階の充電アイコンで表示されます。

※デバイスを接続してもバッテリーの状態が表示されない場合は P12 「USBデバックモードを有効にする」を行ってください。



ソート表示

上の項目部をクリックすると、充電されている順、されていない順に表示を並べ替えることができます。

表示の種類

-  75%以上
-  25%未満
-  75%未満
-  15%未満
-  50%未満
-  0%/情報なし

※バッテリーの状態は、対象デバイスによって取得の可否、状態の変化に違いがあります。また同期中、一時的にバッテリーの状態が表示されない場合があります。

12

基本的な使い方  
接続デバイスの表示方法を変える



『タブレット・アドミンforキッティング』は使用条件に応じて接続デバイスの表示方法を変えることができます。



名前順

デフォルトで設定されており、名前順の横に、接続台数が表示されます。認識したデバイスの台数を確認するのに便利です。

全てのデバイス

一度接続したデバイスは記憶され、デバイスの接続有無が表示されます。接続した時間と未接続になった時間が記録されるので、端末の貸し出し等の管理に便利です。



接続中・未接続の状態になった時間を表示

## 接続順

USBに接続した順番に表示されます。  
キッティング等で追加接続したデバイスの確認等に便利です。



名前順(33)	全てのデバイス	接続順	対応表
デバイス	グループ	ユーザー	充電
27.Nexus 7	B組	小柳	  未同期
07.Nexus 7	G組	新井	  未同期
03.Nexus 7	D組	佐藤	  未同期
04.Nexus 7	C組	田中 (健)	  未同期

## 対応表

Tabletadmin for Kittingで新たに追加された表示です。デバイス名に加えて、デバイスのシリアルが表示されます。

また、デバイスが正常に接続されているかチェックできる機能表示があります。

「ADB」と「MTP」が表示されていればキッティング可能な状態に接続できています。

※機能表示については、接続するデバイスにより表示されない場合があります。



名前順(1)	全てのデバイス	接続順	対応表
デバイス	シリアル	機能	充電
Toshin Tab	PFSNU17C1...	ADB MTP	  未同期

13

基本的な使い方

デバイス一覧表示の並び順を変える



デバイス一覧表示では

デバイス名

グループ名

ユーザー名

充電状況

同期状況

を表示しています。

そのうち、同期状況以外のデータは、昇順、降順でソートすることができます。

最初に開いたときの表示は、「デバイス名」順となっています。

画面ではソートされている項目の背景がピンク色で表示されています。

上の画像の項目名をクリックすると、まず昇順で表示され、もう一度クリックすると降順となります。

選択されている項目は、背景色がピンク色になります。

※ソートをご利用いただくには、P33 「登録デバイスの管理」画面で、名前の登録をしてください。

14

マスターファイル作成

デバイスをキッティングするための設定管理



『Tabletadmin for Kitting』でキッティングするためのマスターファイル作成方法について説明します。



1 設定画面の「設定管理」をクリックします。

2 「追加登録する」をクリックし、ファイル名を入力します。既にファイル登録しているファイルは、「編集」をクリックします。

キッティングするデバイスごとに設定ファイルを作成します。作成した設定内容は「出力」をクリックするとCSV形式で出力可能です。



3 デバイスに必要な各種設定内容を順番に設定していきます。

各項目にある「シェルフファイル」は各デバイス固有のクリックやスワイプ等のスクリプトファイルを挿入できます。シェルフファイル作成はスクリプト管理を参照ください。

4 「保存する」ボタンをクリックして完了

保存せずに次画面に移動すると設定がすべて削除されてしまいますので必ず保存してください。

5 複数の設定ファイルを作成した場合に設定条件や優先度を設定することで自動的にファイル選定することができます。

優先度：作成した設定ファイルの優先順位をつけることができます。

1-99まで設定が可能で1が最優先です。

設定条件：デバイス名称やシリアルを指定するとデバイスが接続された際、自動で条件に合う設定ファイルが選定されます。

## 設定内容について

各種設定については接続するデバイスごとに異なりますので、各デバイスの設定画面を確認の上設定してください。

設定項目	設定内容	設定
WIFI	電源 SSID 暗号方式 パスワード AP CA証明書 シェルファイル	ON・OFF選択 テキスト入力 なし・WEP・WPA選択 テキスト入力 公開・ステルス選択 ファイル選択 スプリクト管理で編集し選択
モバイルネットワーク	電源 シェルファイル	設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
Bluetooth	電源 シェルファイル	設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
表示設定	輝度 スリープ時間 アンビエント 自動回転 シェルファイル	1-255で入力 ※1 msで入力 1分→60000 設定なし・ON・OFF選択 設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
音量	メディア 着信 アラーム シェルファイル	0-15で入力 ※1 0-7で入力 ※1 0-7で入力 ※1 スプリクト管理で編集し選択
NFC	電源 シェルファイル	設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
位置情報	電源 モード 決定ボタン位置	設定なし・ON・OFF選択 端末のみ・省電力・高輝度選択 デバイスのボタン位置座標入力 ※2
OS設定	バッテリーセーバー 電池残量 シェルファイル	0-100で入力 ※1 設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択

※1 入力する数値はデバイスにより異なりますので確認の上設定してください。

※2 決定ボタン位置の座標確認方法につきましては、デバイスのプリントスクリーンから大まかな座標位置を確認し入力してください。



設定内容について

設定項目	設定内容	設定
電話帳 ※	設定ファイル シェルフファイル	電話帳作成で編集し選択 スプリクト管理で編集し選択
パスコード	桁数 強制初期化 有効期限 シェルフファイル	必要値入力 0で無効 必要値入力 0で無効 必要値入力 0で無効 スプリクト管理で編集し選択
禁止動作	電源 シェルフファイル	設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
アプリケーション※	インストール	アプリケーション管理で編集し選択
端末管理	ON/OFF	ON・OFF選択
NFC	電源 シェルフファイル	設定なし・ON・OFF選択 スプリクト管理で編集し選択
シェル実行※	シェルフファイル	スプリクト管理で編集し選択
開発者	USBデバック	設定なし・OFF選択

デバイスにより設定内容や表現が異なる場合がありますので、設定後必ずご確認の上ご使用ください。

15

マスターファイル作成

アプリケーションファイルの設定



ここでは、キッティングでインストールしたいファイルのセットを行います。  
また設定管理内のアプリケーション設定方法について説明します。



1 設定画面の「アプリケーション管理」をクリックします。

2 インストールするapkファイルを赤枠内にドラッグするとファイルが追加されます。

ここにドラッグ



3 「設定管理」画面を開き、「アプリケーション」をクリックします。

4 インストールボックスをクリックしてインストールするファイルを選択します。

複数のアプリをインストールする場合は必要数を選択してください。

5 「保存する」ボタンをクリックして完了  
保存せずに次画面に移動すると設定がすべて削除されてしまいますので必ず保存してください。

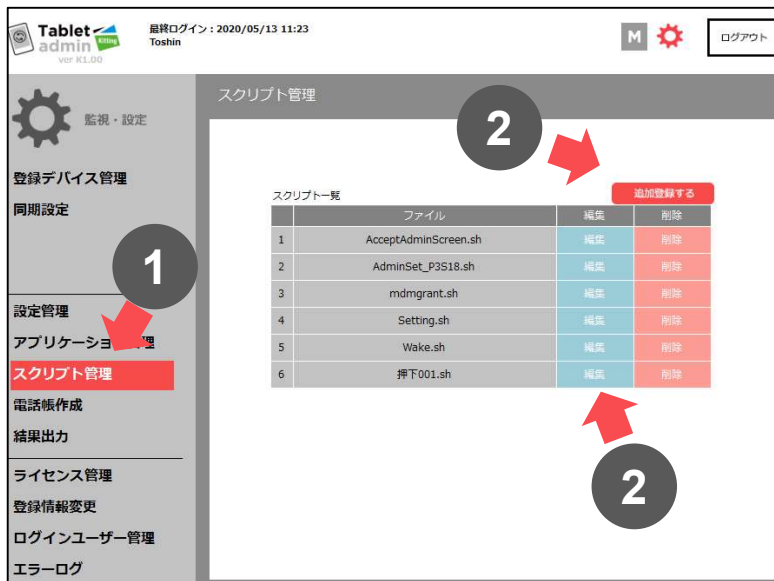
16

マスターファイル作成

シェルフファイルの設定



ここでは、キッキングの際デバイスごとに必要な「タップ」や「スワイプ」等の操作を、スクリプトを実行させることで自動実行させるために必要な設定方法を説明します。

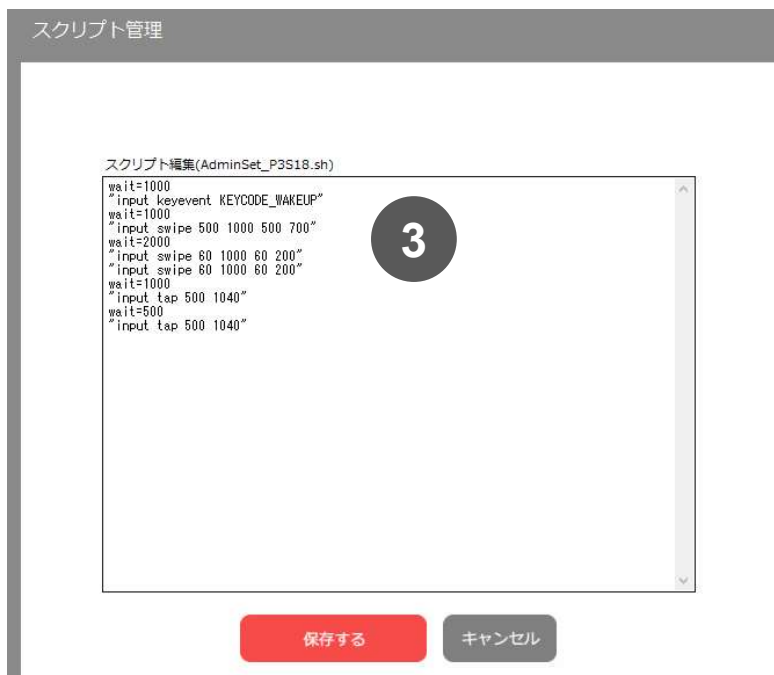


スクリプト一覧	ファイル	編集	削除
1	AcceptAdminScreen.sh	編集	削除
2	AdminSet_P3S18.sh	編集	削除
3	mdmgrant.sh	編集	削除
4	Setting.sh	編集	削除
5	Wake.sh	編集	削除
6	押下001.sh	編集	削除

1 設定画面の「スクリプト管理」をクリックします。

2 「追加登録する」をクリックし、ファイル名を入力します。既にファイル登録しているファイルは、「編集」をクリックします。

ここで作成したファイルは本ソフトのデータベースに保存されるためPC上にファイル保存されません。



```

スクリプト編集(AdminSet_P3S18.sh)
wait=1000
input keyevent KEYCODE_WAKEUP
wait=1000
input swipe 500 1000 500 700
wait=2000
input swipe 60 1000 60 200
input swipe 60 1000 60 200
wait=1000
input tap 500 1040
wait=500
input tap 500 1040
    
```

3 スクリプト編集画面に実行したいプログラムを入力します。

スクリプトはご自身で調整しながら作成してください。  
ご依頼いただければ有償で作成することも可能です。

4 「保存する」ボタンをクリックして完了  
保存せずに次画面に移動すると設定がすべて削除されてしまいますので必ず保存してください。

5 作成したファイルは各種設定内のシェルフファイルボックスから選択し設定してください。

17

マスターファイル作成

電話帳作成とファイルの設定



ここでは、電話帳の作成をファイルの設定方法を説明します。



1 設定画面の「電話帳作成」をクリックします。

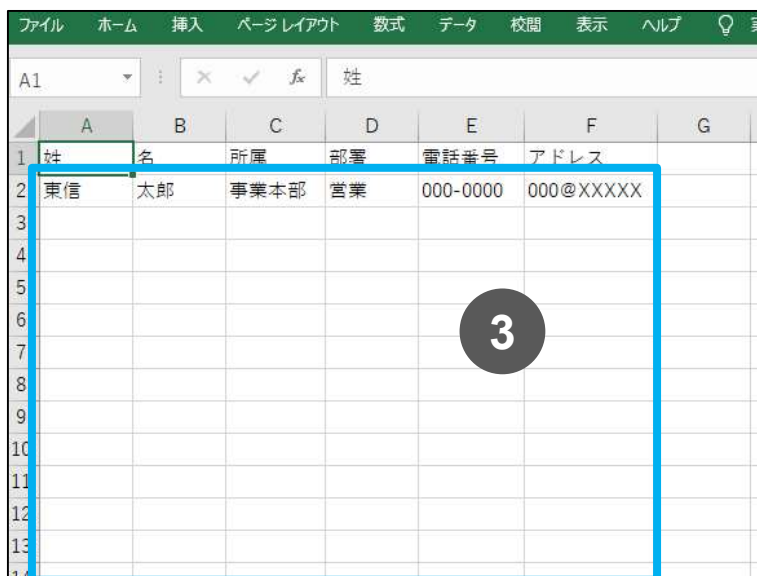
2 「追加登録する」をクリックし、ファイル名を入力します。編集画面が開きテキスト入力できます。

入力する件数が多い場合は、一部入力後、保存したのち「出力」をクリックしCSVファイルを保存します。

3 性・名・所属・部署・電話番号・アドレスを人数分入力してCSVファイルを保存します。

4 保存したファイルを赤枠内にドラッグ&ドロップし保存します。

5 作成したファイルは電話帳の設定ファイルボックスから選択し設定してください。



18

キitting実行  
接続デバイスにキittingを行う



デバイスごとに作成したマスターデータを使って、接続デバイスの一括設定を行っていく方法について説明します。

キitting作業については管理ユーザーおよびマネジメントユーザーが対象です。

1 左側の「デバイス一覧エリア」で  
接続したAndroidデバイスが表示されていることを確認してください。

2 右側の「キitting確認エリア」で  
キittingしたい設定ファイルが選択されていることを確認してください。

異なる設定ファイルが選択されている場合は、「設定管理」の編集で優先順位や設定条件を確認してください。

また残りキitting台数が十分か確認してください。追加する場合はお問合せください。

The screenshot shows the Tabletadmin for Kitting web interface. At the top, it displays the user 'Toshin' with a last login time of '2020/05/14 14:42'. There are buttons for 'M' (management), a gear icon (settings), and 'ログアウト' (logout). The main area is divided into two sections: 'デバイス状態' (Device Status) on the left and 'キitting' (Kitting) on the right. The 'デバイス状態' section has a 'リスト出力' (List Output) button and a table with columns for '名前順(10)', '全てのデバイス', '接続順', and '対応表'. The table lists 'Toshin Tab' devices with battery levels, connection status, and sync status. A red box highlights the first row, with a '1' in a circle. The 'キitting' section shows '残りキitting台数: 918台' (Remaining Kitting Units: 918 units) and a table with columns for '設定' (Settings), 'デバイス' (Device), and 'シリアル' (Serial). The '設定' column lists 'TEST1' files. A red box highlights this table, with a '2' in a circle. At the bottom right of the 'キitting' section, there is a '設定開始' (Start Settings) button, with a '3' in a circle and a red arrow pointing to it. A red callout bubble points to the '残りキitting台数' text, and another points to the '設定開始' button.

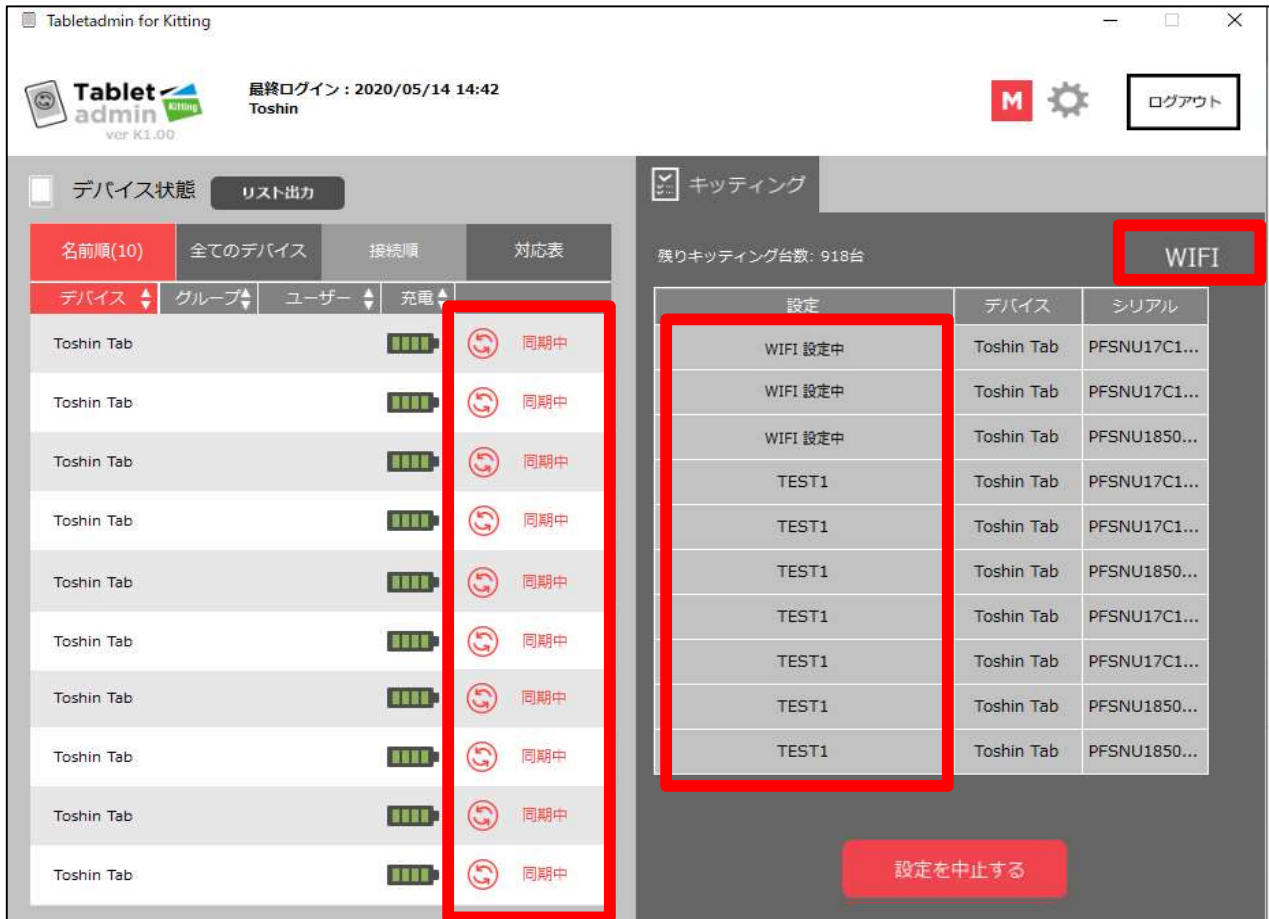
デバイス一覧表示エリア

キitting確認エリア

3 準備が整ったら「設定開始」ボタンを押してキittingを開始します。

## 4 キットिंगがはじまります。キットिंग中は画面操作は行えません。

設定中は、左側の「デバイス一覧表示エリア」にはデバイス毎のステータスが表示されます。右側の「キットिंग確認エリア」には現在実行中の設定項目の進捗が表示されます。キットिंगの順番は接続状況によりばらつく場合があります。キットिंगを中止したい場合は「設定を中止する」ボタンを押してください。



### 同期状態について

接続されたばかりのデバイスは「未同期」と表示され、キットिंगが可能な状態となります。設定開始ボタンを押してキットिंगを開始すると「同期中」と表示が変化します。その後、同期処理が実行されたデバイスは、結果に応じて「同期完了」または「同期失敗」と状態が変化します。「同期失敗」となったデバイスは、再度、設定開始ボタンを押すことで「同期失敗」のデバイスのみ再キットिंगします。

「未同期」でなくなったデバイスの同期状態は、デバイスの接続状態(接続/未接続)が変化することで再度「未同期」に変化します。



## キッティングに失敗した場合

キッティングに失敗すると、「同期失敗」と表示されます。

1台が「同期失敗」と表示されても他のデバイスは作業中ですので、終了するまでお待ちください。

キッティングに失敗した場合は、残りキッティング台数の数値は減りません。



キッティングに失敗した場合は下記を確認し実施してください。

どの設定で失敗したのか確認するため「結果出力」して内容を確認してください。

### ◆一部の設定項目で失敗している場合（成功し失敗が混在している）

#### もう一度同期し直す

そのままの状態でもう一度「設定開始」ボタンを押して再度キッティングを実施してください。  
※同期完了したデバイスは再同期されません。

#### 設定を確認する

指定した設定ファイルが間違っていないか確認してください。  
また、失敗した設定がデバイスで設定可能か確認してください。

### ◆一つの設定項目も成功していない場合

#### 接続モードを確認する

接続の際、充電モードに切り替わっている場合がありますので通信モード（MTP）を確認してください。  
またUSBデバックモードがONになっているか確認してください。

#### USBの再接続

Androidデバイスから一度USBケーブルを抜き、再度接続しなおしてください。

#### エラーログを確認する

設定画面の「エラーログ」をクリックし、日付を指定してエラーがないか確認してください。

#### ソフトを再起動する

本ソフトを一度閉じてから再度ログインしなおしてください。

#### デバイスを再起動する

Androidデバイスの電源を一度落とし、再度電源をONにしてから接続しなおしてください。（再起動の際はUSBを抜いてください）  
※PCの再起動が必要になる場合もあります。

19

結果の出力

キitting結果の出力



キitting結果を記録として確認することができます。CSV方式で出力する方法を説明します。



1 設定画面の「結果出力」をクリックします。

2 出力期間と出力内容を設定し保存をクリックします。  
名前をつけて保存するとCSVファイルができます。

3 出力されたファイルにキittingの結果が記録されます。  
実施された項目には成功/失敗が表示されます。空欄は未設定です。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
成否	名称	シリアル	開始	終了	WIFI	モバイル	Bluetooth	表示設定	音量	NFC	位置情報	OS設定	電話帳
成功	HUAWEI MecPFSNU17C101066		2020/4/21 11:00	2020/4/21 11:01	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C101066		2020/4/21 11:18	2020/4/21 11:19	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C1010640		2020/4/21 12:07	2020/4/21 12:09	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106401		2020/4/21 12:07	2020/4/21 12:09	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106402		2020/4/21 13:45	2020/4/21 13:47	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106403		2020/4/21 13:45	2020/4/21 13:47	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106404		2020/4/21 13:49	2020/4/21 13:51	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106405		2020/4/21 13:49	2020/4/21 13:51	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106406		2020/4/21 13:55	2020/4/21 13:56	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106407		2020/4/21 13:55	2020/4/21 13:56	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106408		2020/4/21 13:58	2020/4/21 13:59	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
失敗	HUAWEI MecPFSNU17C10106409		2020/4/21 13:58	2020/4/21 13:59	成功		成功	成功	失敗		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106410		2020/4/21 14:00	2020/4/21 14:02	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI MecPFSNU17C10106411		2020/4/21 14:00	2020/4/21 14:02	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
失敗	HUAWEI 1 PFSNU17C10106395		2020/4/21 14:05	2020/4/21 14:05	成功		成功	成功	失敗		成功	成功	成功
成功	HUAWEI 3 PFSNU17C10106782		2020/4/21 14:05	2020/4/21 14:05	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI 1 PFSNU17C10106395		2020/4/21 14:17	2020/4/21 14:18	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI 1 PFSNU17C10106395		2020/4/21 14:30	2020/4/21 14:32	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功
成功	HUAWEI 3 PESNU17C10106782		2020/4/21 14:30	2020/4/21 14:32	成功		成功	成功	成功		成功	成功	成功

⚠️ 注意事項

出力結果が正しく記録されているかどうか最初に実機で確認した上でご使用ください。  
デバイスによっては、設定項目や数値が存在しない場合等に誤った判定を出力する場合があります。  
誤表示による責任は一切負えませんのでご了承の上ご使用ください。



20

Tablet admin PRO継承機能  
登録デバイスの管理



『タブレット・アドミンforキitting』では、接続されたデバイスに名前を付けて管理することができます。繰り返しキittingを行うデバイスの場合、名前を付けておくと便利です。

登録デバイス管理をクリック



1 設定画面の「登録デバイス管理」をクリックしてください。

「現在接続中のデバイス」と「未接続のデバイス」の二つのタブがでできます。

2 「デバイス名称」、「グループ」「ユーザー」にそれぞれ名前が付けられます。

ソートする際に便利です。

デバイスの表示/非表示設定

デバイスごとに表示/非表示を選択できます。必要の無い又は意図しないデバイスが表示した場合は、非表示にするとトップ画面に表示しなくなります。（内臓カメラやUSBメモリー等）



『接続中のデバイス』に表示されているデバイスをトップ画面に表示させたくない場合、『非表示』にすることでトップ画面に表示しなくなります。



表示はタップするごとに切り変わります。

「登録デバイスの管理」はTablet admin PROの機能を継承しています。機能詳細につきましては、製品HPより「Tablet admin PRO取扱説明書」をダウンロードしてご確認ください。

21

Tablet admin PRO継承機能  
データの同期設定



『タブレット・アドミンforキッティング』では、Tablet admin PROの機能を継承しておりAndroidデバイス間でのデータ同期ができます。



1 設定画面で「同期設定」をクリック

2 同期設定画面の「同期」にある使用をクリックして「保存する」ボタンをクリックします。

デフォルトは未使用になっています。使用のボタンを押しても保存しないと設定は反映されません。



3 設定後マネジメント画面に切り替えると、データ同期のタブが現れデータの同期が可能になります。



4 また、設定画面には、「データ吸い上げ設定」と「吸い上げデータ管理」の設定項目が現れ、デバイスから吸い上げたデータの管理ができます。

「同期設定」はTablet admin PROの機能を継承しています。機能詳細につきましては、製品HPより「Tablet admin PRO取扱説明書」をダウンロードしてご確認ください。

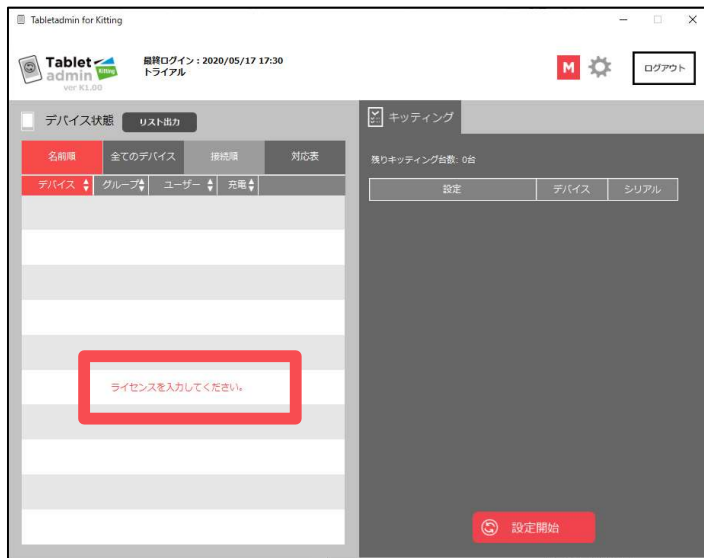
22

その他  
ライセンスの登録



『タブレット・アドミンforキッティング』はライセンス登録することで、10台のAndroidデバイスを接続することができます。ライセンスを追加し、最大40台のAndroidデバイスを接続することもできます。

初めてログインした際、ライセンスを追加していただかないとデバイスは表示されず、キッティングは行えません。



1 設定画面で「ライセンス管理」をクリックします。

ライセンスの登録状態が表示されます。

キッティングを実施可能な状態にするためには、表示台数とキッティング台数が「0」以上になるよう、ライセンスを追加する必要があります。

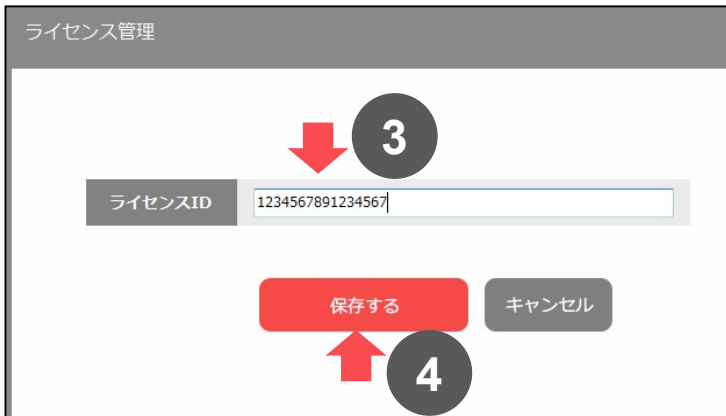
表示台数	0
キッティング台数	0
キッティングレベル	1

表示台数：デバイスの接続可能台数  
キッティング台数：キッティング可能台数  
キッティングレベル：オプションで追加

ライセンスを追加する



2 「追加登録する」ボタンをクリックします。



3 発行されたライセンスIDを1つずつ順番に入力します。

4 「保存する」ボタンをクリックして完了。



ライセンス登録により、表示台数やキitting台数が追加されていることを確認してください。

文字をクリックすると追加したライセンスの詳細が確認できます。

キitting台数

ライセンスID	台数	期限
TaCK1063IIALI1044v044LO69L167	1000	2020/05/20 23:59:59

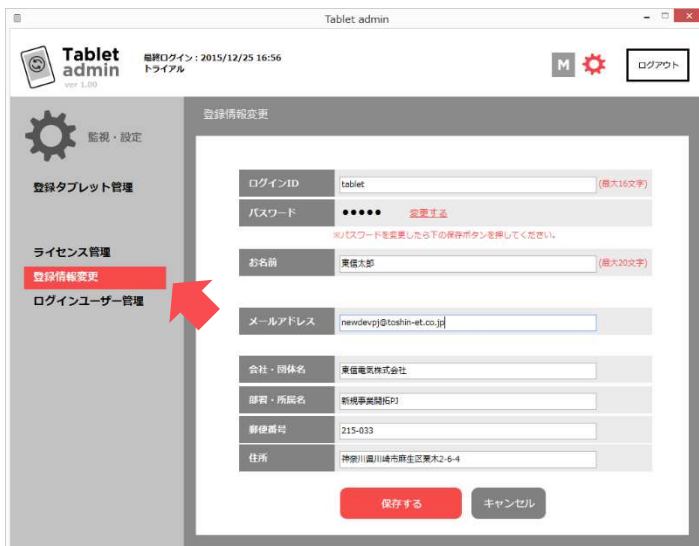
23

その他  
登録情報の管理



『タブレット・アドミンforキッティング』には「マネジメントユーザー」と「管理ユーザー」の二種類あります。  
管理ユーザーの情報は、「登録情報変更」から編集し、「マネジメントユーザー」の追加と削除は、「ログインユーザー」管理で行います。

管理ユーザーの情報編集



設定画面の左側のメニューから「登録情報変更」をクリックしてください。

ログイン時のID、パスワードから、連絡先までの情報を入力することができます。

**初期のログインID/パスワードは変更してからご利用ください。**

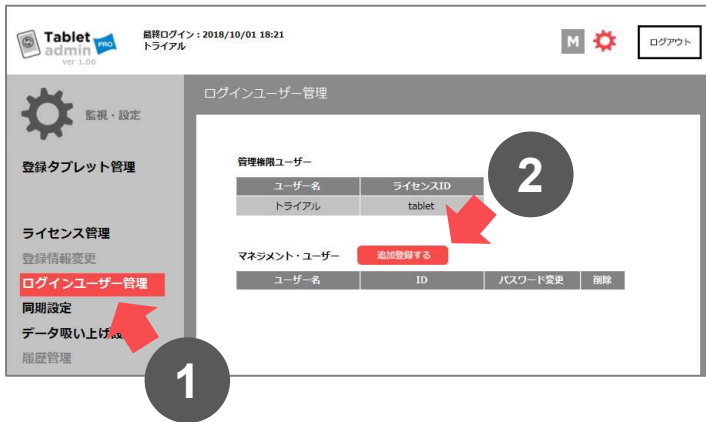
管理ユーザー パスワードの変更



パスワード変更画面では、現在のパスワードを入力したあとに、新しいパスワードを確認のため、2回入力します。

「保存する」ボタンをクリックして完了ください。

## マネジメントユーザーの追加

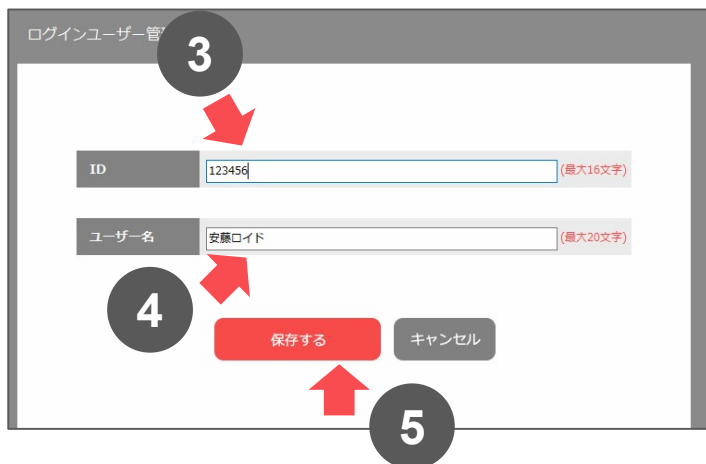


**1** 設定画面で「ログインユーザー管理」をクリックします

**2** 「追加登録する」ボタンをクリックします

マネジメントユーザーは最大5名設定することができます。

追加する場合は、こちらから行なってください。



**3** ログイン時のIDを入力します

**4** ユーザー名を入力します

**5** 「保存する」をクリックして完了

## マネジメントユーザー パスワード変更



パスワード変更画面では、現在のパスワードを入力したあとに、新しいパスワードを確認のため、2回入力します。

「保存する」ボタンをクリックして完了ください。

※新規登録時の現在パスワードは空欄です。

## マネジメントユーザーの削除

ログインユーザー管理

管理権限ユーザー

ユーザー名	ライセンスID
松尾 浩	tablet

マネジメント・ユーザー [追加登録する](#)

ユーザー名	ID	パスワード変更	削除
安藤ロイド	123456	<a href="#">変更する</a>	<a href="#">削除</a>



### 1 「削除」 ボタンをクリックします

削除ボタンをクリックすると、マネジメントユーザーを削除することができます。

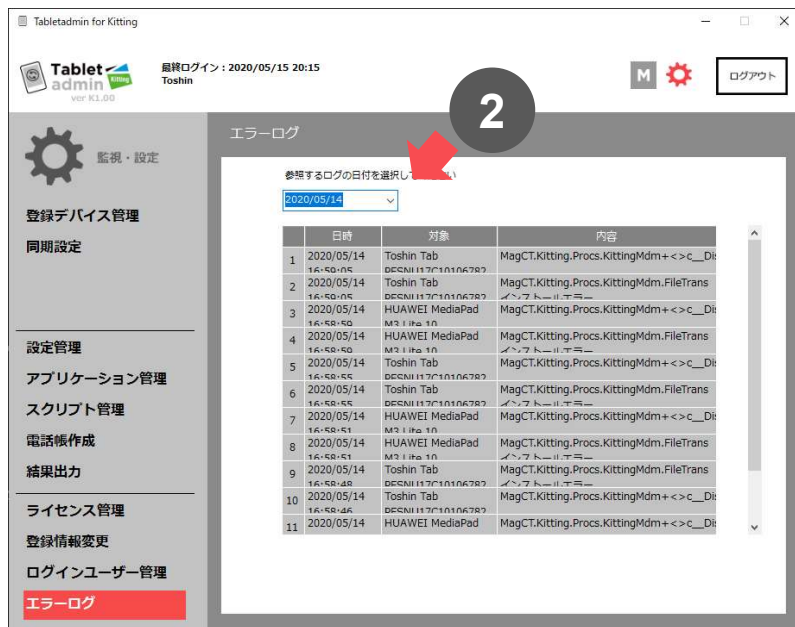
24

その他  
エラーログ



『タブレット・アドミンforキッティング』では、キッティング中に発生したエラー情報を確認できます。日付を絞り込むことにより発生した時間を目安にデバイスごとのエラー内容を確認します。

エラーログの確認



1 設定画面で「エラーログ」をクリックします。

2 参照するログの日付を選択します。エラーが発生した時間と接続デバイス名・シリアル番号が表示され、エラー内容が確認できます。

文章が長くて隠れている場合は、カーソルを合わせると全文が表示されます。

お問合せいただく際、エラーログの内容をお聞きする場合があります。

1



25

その他

お困りのときは？

キッティングに失敗する場合はP31「キッティングに失敗した場合」もご確認ください。

インストールができない

すでに「Tablet admin」や「Tablet admin PRO」がインストールされていて、新たに「Tabletadmin for Kitting」をインストールする場合、アンインストール実施後にPCを再起動してから本ソフトをインストールしてください

接続したAndroidデバイスが画面上に表示されない

PCのマイコンピュータを開いて  
ポータブルデバイスの一覧に対象のデバイスが表示されていない

デバイスのドライバが  
PCにインストール  
されているか？

コントロールパネルのデバイスマネージャーより、対象デバイスに警告マーク(黄色の三角)がついていないか確認してください。該当する場合は P.11を参照してドライバをインストールしてください。

対象デバイスが無効と  
なっていないか？

コントロールパネルのデバイスマネージャーより、対象デバイスに無効マーク(下矢印)がついていないか確認してください。該当する場合は右クリックメニューよりデバイスを有効にしてください。

デバイスの  
転送モードがMTPに  
なっているか？

デバイスの設定から USB 接続を探し、メディアデバイス(MTP)に設定してください。

USBの接続を  
やりなおす

Androidデバイスから一度USBケーブルを抜き、再度接続しなおしてください。

Androidデバイスを再起動する

Androidデバイスの電源を一度落とし、再度電源をONにしてから接続してください。※PCの再起動が必要になる場合もあります。

一度に多数のデバイスを接続しない

一度に多数のデバイスを接続すると認識できません。多数のデバイスを接続したUSBHUBをPCへ接続するとこの状態になります。一度接続をはずし、少しずつ接続し直してください。

### 接続したAndroidデバイスが画面上に表示されない

PCのマイコンピュータに、ポータブルデバイス以外で表示されている

デバイスの  
転送モードがMTPに  
なっているか？

デバイスの設定から USB 接続を探し、  
メディアデバイス(MTP)に設定してください。

デバイスでアプリケー  
ションのインストーラ  
などが動作していないか

デバイスの通知領域でアプリケーションが動作していないか  
確認してください。

PCのマイコンピュータに、ポータブルデバイスで表示されている  
又、以前は画面上に表示されていたが、急に表示されなくなった

Windowsのアップデー  
トをしたらデバイスが  
つながらなくなった

PCを再起動しても変わらない場合は、「プログラムの修復」を  
お試しください。修復がうまくいかない場合は、一度アンイン  
ストール実施後、再インストールをお願いいたします。

【プログラムの修復方法】  
[コントロールパネル]-[プログラムと機能]に表示されるTablet adminの項目を右クリック  
し表示されたメニューより「修復」を実行してください。

### デバイスに同期用のフォルダが作成されない

仮想ストレージに  
作成されていないか？

デバイスの一番優先度の高いストレージへの書き込みが、  
デバイス側の処理によって仮想ストレージに変換される場合が  
あります。

### 同期に失敗した場合

画面左側の「デバイス一覧エリア」にAndroidデバイスが表示されているが、同期に失敗する場合

Androidデバイス  
を再起動する

Androidデバイスの電源を一度落とし、再度電源をONにしてか  
ら接続してください。  
※PCの再起動が必要になる場合もあります。

USBの接続を  
やりなおす

Androidデバイスから一度USBケーブルを抜き、再度接続  
しなおしてください。

**※デバイスのOSバージョンをAndroid6.0以上にアップデートすると、接続時のデフォルトが  
充電モードに強制的に切り変わってしまうので接続ごとにMTPモード設定が必要になります。**

### アプリケーションのインストール・アンインストールに失敗する

#### USBデバックモードが有効になっていない

デバイスでUSBデバックモードを有効にする必要があります。P.12を参照してUSBデバックモードを有効にしてください。再接続した際もUSBデバック接続許可が表示されることがありますので、接続を許可してください。

#### アプリのバージョンが合っていない

インストールするAPKファイルがデバイスのOSバージョンと合っていない。APKファイルのバージョンが合っているか確認してください。

### 同期した際ソフトが「応答なし」になる

同期を開始すると画面が薄くなり、「応答なし」の表示になる。

#### 本ソフトを再起動する

PC内で他のアプリケーションが動作している時にこのような状態が起こることがあります。Tabletadmin for Kittingを一度終了し、しばらくたってから再度立ち上げて、同期し直してください。

#### PCを再起動する

Tablet admin PROの再起動を行っても状況が変わらない場合はPCの再起動をお願いいたします。ウイルススキャンやOSアップデート等実施している場合は処理が完了してから再起動してください。

### バッテリー充電状態が表示されない

#### USBデバッグモードを有効にする

デバイスでUSBデバックモードを有効にする必要があります。P.12を参照してUSBデバックモードを有効にしてください。再接続した際もUSBデバック接続許可が表示されることがありますので、接続を許可してください。

### 同期ボタンがタスクバーに隠れてしまう

#### 解像度を設定する

画面解像度を1280×768ドット以上に設定してください。画面解像度の設定によっては、タスクバーが同期ボタンに重なってしまう場合があります。その際はタスクバーを左右に移動することで操作が可能になります。  
※ソフトの隅にカーソルを合わせて画面サイズを縮小できます。

タブレット・アドミンforキッティング  
Tabletadmin for Kitting  
取扱説明書  
ver1.00  
発行日2020年6月  
発行責任: 東信電気株式会社  
〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-4

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡無しに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。  
不要になった際は、回収・リサイクルにお出してください。